事業所における自己評価結果

事業所名とするい昭和町部屋

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	6	・2階やテラスを活動場所にしている。・2階のバルコニーも支援のスペースとして活用できるよう工夫している。現時点では、スペースは適切。 ・日にちによる。・1階と2階で活動内容を分けてすごせている。	・平日は、約18坪×2Fでスタッフ8人、利用者12人前後で使っていますが、体を動かしたいりようしゃのための場所がないため、土日祝は、奈良の王寺町の陽楽の森で活動します。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	4	・職員の人数が多い時もあれば、少ない時 もある。送迎時、職員5名は配置してほしい。 ・週末の課外活動では、多めに配慮 する等工夫している。	・強度行動障害児童の利用が多いが、スタッフの配置は低めで平日、外遊びはできない。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		5	・100%バリアフリーではないがトイレや	・平日、玩具遊び、工作、体操、野球、本読み、宿題、トランプ、ゲーム等をしていますが、すべて、物・場所が足りない。
7/19	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		・毎日の掃除(トイレ掃除、アルコール消毒)が必要。役割を決めて行う必要がある。 ・「衛生管理委員会」メンバーが主導。	い。マンネリ化等対策が必要。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	4	・状況に応じて2階部分を宿題等、支援スペースに活用し、ご利用者に応じて、対応している。	・強度行動障害児は、適切と思えない玄関の 土間でいることが多い。
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	2	・毎週1回、ミーティングで利用者様の振り返り、様子などを情報共有している。	・週1回行われるミーティングにて振り返りなどを実施しているが、個別目標の踏み込んだ指示も必要かなと思う。・計画・実行・評価・改善のサイクルに乗って支援していると思えるときと、そう思えないときがある。
業	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	3	・保護者の意見などもミーティングを含め、把握、共有する機会を設けている。	・保護者からは、良い反応を受けているが、 すべての保護者が返答して下さるわけではない。・業務改善に向けての具体的な目標設定 が必要と思う。
未務 改 善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	8	2		・1、2年前よりは、意見を聴いていると思いますが、改善にされていないことが多い。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	3	5		・費用などを鑑みて検討したい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	・月1回のスタッフ合同研修で行っている。・外部研修は、支援業務に関わるものを選択し、当該の資格取得を進めている。 内部研修も月1回のテーマを決め、取り組んでいる。	研修に参加して学ぶ必要性のある新人スタッ フの出席率が低い。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	4		・公表されているのは、多くありますが、 個々の利用者に合わない内容がある。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計 画を作成しているか。		3	・フィールドの活動において、体幹の強化、自発性など、個々の特性を考慮して、 どすごいの特色を生かした支援計画を作成 している。	・二一ズや課題を正しく分析して作成しているとは言えない場合もあるが、大まかな目的は、保護者に理解してもらっている。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		3		・担当職員の意見、検討、発表などを充実させ、より踏み込んだニーズの把握は必要であると思う。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援 が行われているか。	7	3	・職員間のチームワークを大切にし、報告 →連絡→相談を心掛けてる。	・あまり知らずに支援している部分がある。・計画に関しては、職員が自由に閲覧できる環境ではあるが、更に踏み込んだ情報の共有ができるよう、調整が必要と思う。

19							
10						・ミーテイングで情報の共有を図ってい	
かたメントを使用する管点と可能別しているか。 8 1 人工販売の二大区合目でいる。 自分を含め、多分の二級名 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)			こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマ			る。・子どもの状態、特徴を把握し、支援	
### 1		15	ルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな			方法を医療機関、学校、市、事業所のアセ	
1			アセスメントを使用する等により確認しているか。			スメント情報を集め、多角的に捉え、本	
地域報告学・イナービス計画には、原規報会ディサービスのイドションの「解放報告学・イナービスの指導できませい」 19) C) ()) Classis of Global Colored	0	1		
### (地域をディケーと入前には、短期等デイターとステートライン				0	1		
2							
1			放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライ			内している。・大きなテーマ、農業(田植	内容を具体的に落とし込めていないこともあ
1 「製造の選」、「特別で乗り及び「知識を乗り組織機関」のからしない。			ンの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、			え・稲刈り・脱穀・餅つき・夏のカヌー)	るので、勉強会などを通じて、理解を深めて
おから、		16				から、紙芝居、鉄道教室、リトミック、英	いきたい。・支援内容が提示されていない
Agric Alexa		10					
10 10 10 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2							
17			設定され、その上で、具体的な文援内容が設定されているか。			1	
17	285			8	1	とかある。	
### 15						・ミーティングなどで、スタッフの意見を	
2	切	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	0	2	くみながら立案している。	
18	な			0		·	国ウルーもいっして ナモランカロルロルフェ
18	支						
2 日本 19 2	援	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。				
2	σ	10	によりとうりはの 国人にものないのり上入し CV・8/8 。			アップし、楽しんでいる。	切って重点項目を勘案するなど、工夫に努め
## 19				8	3		たい。
19 虚どもの状況に応じて、信別活動と集団活動を適宜組み合わせて放った。						・無理のない範囲で、個別に内容を出しな	・支援対象の子どもの特性を考慮し、適切に
19	供					がら 参加不参加も強制なく対応してい	組み合わせた計画は作成されているが 音識
選挙等テイサービス目垂を舟成し、支援が行れているか。 2 2 2 2 2 2 2 2 2		10	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放				
1		19	課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。			∂ ∘	
大阪議院的前には福賀間であず打合せを行い、その日行われる支援の					1		スタッフ間での共有は努めなければならな
20				8	2		ر۱.
21 支援終了後には、種質間で必ず打合せを行い、その目行われた支援			支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の		I	・事前準備、シュミレーションしながら協	・毎日はできていない。・支援前の打ち合わ
大変接了後には、観目間で必ず打合世を行い、その目行われた支援		20	内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい		1	カしている。	せの充実が必要。
大変接了後には、観目間で必ず打合世を行い、その目行われた支援			るか。	6	4		
21 支援終了後には、順長間であず打合性を行い、その目行われた支援						水曜日のミーティング時 打ち合わせ 振	・毎日はできていない ・ハイに○をした
□ の振り変りを行い、気付いた点等を共有しているか。 7 2 □ ・ 東務日誌にご利用者全員の当日の状況を 記し、スタッフで共有している。 気になるところは、メモをとり、意見を出し、豆 雑様がまとめている。 3 元になるところは、メモをとり、意見を出し、豆 雑様がまとめている。 3 元になるところは、メモをとり、意見を出し、豆 雑様がまとめている。 3 元になるところは、メモをとり、意見を出し、豆 雑様がまとめている。 5 元には 2 元を削りにもニクリングを行い、放送後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、速切な見直しを行っているか。 6 4 元が計画の見直しなどの判断は、管理者にお願いしている。 5 5 5 元としては、複数組み合わせ支援が 全スタッフの共通認慮がまたまだってさていると思っますが、計画の見直しなどの判断は、管理者にお願いしている。 5 5 5 ・ おやつ作り下作の際でもご本人の自発性を寄せ、自己の判断、決定するような 接を行っているか。 5 5 5 ・ おやつ作り下作の際でもご本人の自発性を寄せ、自己の判断、決定するよう支援を行っている。 5 5 5 ・ かつ作り下作の際でもご本人の自発性を寄せ、自己の判断、決定するよう支援を行っている。 6 6 7 元としては、複数組み合わせ支援が 全えタッフの共通認慮がまたまだってさていると思う。 7 元としては、複数組み合わせ支援がまるよう支援を行っている。 6 7 元としている。 カードゲームを取り出む中で、行われている。 6 7 元としている。 カードゲームを取り出む中で、行われている。 7 一条約1 元 2 元のこともの状況をよく理解したるが参画しているか。 9 1 7 元を関係の関係は色と連携して支援を行う体制を整えているか。 9 1 7 元を図の関係機関と連携して支援を行う体験を整えているか。 6 3 の社会関連などと選択に努めている。 6 7 元を図が解析共有、連絡調整などに弱めている。 6 7 元を図が解析共有、連絡調整などに弱めている。 6 7 元を図が解析共有、連絡調整などに弱めている。 6 8 2 2 7 5 元 2 2 9 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 3 2 3			支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援				
1		21	の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。			り返りをしている。	
22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に つはげているか。 2 は				7	2		い。計画性を持って適時行う必要がある。
22 つなげているか。 7 2 3ところは、メモをとり、意見を出し、記録係がまとめている。 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3						・業務日誌にご利用者全員の当日の状況を	・日誌をしているが検証改善は不十分。
22 つなげているか。 7 2 3ところは、メモをとり、意見を出し、記録係がまとめている。 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3			日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に			記し、スタッフで共有している。・気にな	
2		22					
23 定期的にモニタリングを行い、放譲後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。			Jan Coran.	_			
23 定期的にモニタリングを行い、放露後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、透切な見直しを行っているか。				7	2		
23						・児発管が中心となって、行っている。	
24		22	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し			定期的なモニタリングはしていると思いま	
24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組		23	の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。			すが、計画の見直しなどの判断は、管理者	
24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組				6	4	にお願いしている。	
24							マフクッフの共通認識がまだまだ不十分
25			放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組				エバックラッパ 通過の間が おんちんご 1・1 200
25		24	み合わせて支援を行っているか。			ことでいると思う。	
25 25 25 25 25 25 25 25				5	5		
25						・おやつ作りや工作の際でもご本人の自発	
25						性を尊重し、自らの判断、決定するよう支	
25 こともか自己達ができるような支援の上来かられている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。						揺を行っている ・カードゲームを取り組	
定をする力を育てるための支援を行っているか。		25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決		1		
26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 1 ・		23	定をする力を育てるための支援を行っているか。		1		
26 26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1		
26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 9 1 27 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 6 28 対の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。 8 2 29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 29 対の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているが。 2 29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 29 対の確認等)、連絡調整の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているがら、適時、迅速に対応し、事故防止に努めていままままます。 2 30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 9 30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 9 30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 9 30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 9 4 対応は、位民校中の支援に資する情報 9 1 5 対応は、位民校中の支援に資する情報と提供する等して 9 1 5 対応は、位民校中の支援に資する情報と提供する等して 9 1				10		発的に取り組んでもらっている。	
26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 9 1 1 1 27 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 6 3 ・児発管などが、行政、協議会など、関係の社会資源などと連携に努めている。 ・チームのリーダーが中心となり、学校の行事を含め情報共有、連絡調整などに努めている。 ・必要があれば、伝えるようにしている。・日頃、情報共有しながら、適時、迅速に対応し、事故防止に努めています。 1 29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 5 ・該当者がいない。 ・ 前例がない。 (在校中の支援に資する情報提供はあり。) ・これまでの記録の中から、必要な情報は、適力ない。				10			
26 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1		
27 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 ・児発管などが、行政、協議会など、関係の社会資源などと連携に努めている。 ・チームのリーダーが中心となり、学校の行事を含め情報共有、連絡調整などに努めている。 ・必要があれば、伝えるようにしている。・必要があれば、伝えるようにしている。・必要があれば、伝えるようにしている。・必要があれば、伝えるようにしている。・・必要があれば、伝えるようにしている。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		26				フが参加している。	も行くべきだと感じる。
27 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 6 3 ・児発管などが、行政、協議会など、関係の社会資源などと連携に努めている。 ・チームのリーダーが中心となり、学校の行事を含め情報共有、連絡調整などに努めている。 ・必要があれば、伝えるようにしている。・必要があれば、伝えるようにしている。・日頃、情報共有しながら、適時、迅速に対応し、事故防止に努めています。 3 3 3 3 5 5 5 5 5 5			に、そのこともの状况をよく埋解した者か参画しているか。	۵	1		
27 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 6 3 の社会資源などと連携に努めている。				J	1		
教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 6 3 の社会員原はこと連携に努めている。 3 ・チームのリーダーが中心となり、学校の 行事を含め情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時 対の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。 8 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、		1		
28 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時		27	教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	3	の社会資源などと連携に努めている。	
学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。 多数では、						・チームのリーダーが中心とかり、学校の	
28					1		
28 刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか。 8 2 している。・日頃、情報共有しながら、適時、迅速に対応し、事故防止に努めています。 該学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 5 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して 第提供はあり。)・これまでの記録の中から、必要な情報は、適切な判断の下、提			学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時				
を適切に行っているか。		28	刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)		1		
B 1 1 1 1 1 1 1 1 1			を適切に行っているか。		1		
29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 5 ・ 前例がない。(在校中の支援に資する情報提供はあり。)・これまでの記録の中から、必要な情報は、適切な判断の下、提					1	時、迅速に対応し、事故防止に努めていま	
29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 5 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等してから、必要な情報は、適切な判断の下、提				8	2	す。	
29 援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。						・該当者がいない。	
援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 2 5 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して から、必要な情報は、適切な判断の下、提		20	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支		1		
関		23	援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		1		
「子校を卒業し、放課後寺アイザービスから障害倫征サービス事業所 係 30 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して				2	5		
係 30 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して 報提供はあり。) ・これまでの記録の中 から、必要な情報は、適切な判断の下、提	関		学校を卒業 , 放課後等デイサービスから障害海祉サービス事業所		I	・前例がない。(在校中の支援に資する情	
機 一 から、必要な情報は、適切な判断の下、提	係	20			1	報提供はあり。) ・これまでの記録の中	
	機	30				から、必要な情報は、適切な判断の下、提	
以るか。			(າ ຈ ກ ່ 。	3	5		
N	内		<u></u>		1		<u> </u>

		1		ı	地域の海の人に発売し 持むの頃在に放	1
to et					・地域の連絡会に参加し、情報の収集に努	
保	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー			めている。	
護	31	パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。				
者			4	7		
۲			•	,	・公園に行った際、地元の子どもたちと一	
の					緒に鬼ごっこなどをして、機会があれば接	
連		 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動す			点が持てる様にしている。 自治会とはよ	
携	32	る機会があるか。			い関係性にあり、同会を通して、地域の子	
		の域 左がののが。			どもたちと間接的に交流がある。	
			4	6	ともたうと同時では、人間がある。	
				0	・月毎の案内に積極的に対応し、参加を心	
	22	(n+++10) think 0 ft - (1+15+1-16+1-17+1-7+1)			掛けている。・分からない。・これから	
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。			機会があれば、参加したいです。	
			5	4		
					・スタッフが送迎時に、ご家族に対して当	
					日の様子を伝え、保護者から家や学校での	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や			情報を集めている。写真、動画で行ってい	
	٥.	課題について共通理解を持っているか。			る。・送迎時に話す。・連絡帳の記録で、	
					必要な情報を交換し、対応しています。	
			10			
		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログ				・さまざまな事情に係る保護者の不安に対し
	35	ラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機			において、ご家族向けのオープンフィール	ては、機会があれば意見交換したい。
		会や情報提供等を行っているか。	5	4	ドを開催している。	
					・入会時に児発管が説明を行っている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を				
	33	行っているか。	6	٦ .		
			6	2	・保護者との面談機会、相談支援事業所か	
		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意				
	37	思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こど			らの情報把握、確認に努めている。・保護	
		もや家族の意向を確認する機会を設けているか。			者、子どもの意思・利益を考慮して確認し	
			8	1	ながらサービス提供している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行			・当該計画は、必ず保護者に内容の確認と	
	30	い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	9	1	同意をいただいてから実施している。	
					・担当者が状況に応じ、ご家族、学校など	
		 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必			の社会資源と連携をとりながら、対応して	
	39	要な助言と支援を行っているか。			いる。・主に施設長。・適切な対応を心掛	
保		安は切合と文弦を打っているか。			け、日頃から関係性づくりにつとめてい	
護			9		る。	
者		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等によ			・オープンフィールドの開催時などに保護	
^	40	り、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。ま			者様同士の交流がある。	
の	40	た、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしている				
説		か。	5	5		
明		こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するととも		_	・苦情担当窓口を設けている。苦情があっ	
等	41	に、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に			た場合は、迅速な対応を心掛けている。	
,,		対応しているか。	9	1		
				1	・HPやSNSを積極的に活用している。特	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や信息子学、連絡体制等の情報をスピナや保護者に対			にSNSは、毎日更新し、情報の発信に努め	
	42	り、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか			にSINSは、毎日更新し、情報の光信に劣めている。	
		して発信しているか。	10			
	43	 個人情報の取扱いに十分留意しているか。			・当事者間で、書面を取り交わし、個人情	
	73	IBJ NOTROMALIA JU 田心し CV NO// 0	10		報の漏洩に留意している。	
		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮			・絵画、筆談などの対応、また一部のス	
	44	をしているか。	10		タッフは、手話が可能。	
			10		・イベントの開催時は、地域の方を招待し	
		 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を				
	45	事業所の行事に地域任民を招待する寺、地域に開かれた事業連宮を 図っているか。			ている。・いつでも地域住民に開かれた事 業所であるよう、適時、イベントの案内も	
		ר או Cv v⊗ M·∘	6	3	業所であるよう、適時、1ハントの業内も 行っている。	
	46		U	3	・各項目に対応する委員会を設けており、	
		事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感			・ 合項目に対応 9 る姿具芸を設けてあり、 適時、活動を行っている。	
		染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するととも				
		に、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	<u> </u>		
		W = (・感染症及び災害時の業務継続計画を策定	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備			し、必要な訓練を行っている。(普通救命	
		え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 	7	2	訓練講習に毎年参加)	
					・スタッフ間で情報を共有している。 今後	
					も継続的な意識づけに努めたい。・保護者	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認し			の記録を全体ラインで把握している。・服	
		ているか。			薬・てんかんなどの子どもの状況を確認し	
			9	1	ている。	
					•	

非常時等の対応	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか。	9		・スタッフ間で情報を共有している。今後 も継続的な意識づけに努めたい。・保護者 の情報を得ている。・医師の指示書に基づ いて対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措 置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	2	・安全計画を策定しており、今後も継続的な意識づけに努めたい。・安全管理の研修 や当該訓練を受け、必要な措置、支援をしている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全 計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	4		・口頭ベースでの説明のみになっている。ご 家族に対して、より具体的な説明が必要。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	10		・ヒヤリハット事例は、逐次情報を共有している。さまざまな当該事例の再発防止を 目的に対応を心掛けている。	報告・連絡・相談の更なる徹底が必要。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	10			・研修受講 ・虐待防止のDVD研修を受けているが、さまざまな状況のマニュアルの充実化が必要。
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	3	・生命に関わるような深刻な状況にならない限り、原則、身体拘束は行わない旨、子 どもや保護者に説明を行っている。	